



ちゅうりっぷ組だより 11月号

平成30年11月20日

ことり保育園

担当 団野



朝、夕の冷え込みも強くなり、秋の深まりを感じます。

先日は、お忙しい中、保育参観にご参加いただき、ありがとうございました。
トンネルやすべり台で、いきいきと遊ぶ様子を見て、とても嬉しく思いました。



さて、いつもと違った道を散歩したときのことです。

遊歩道には、落ち葉がたくさんあったので保育者がその上を歩いてみると、
シカシカと心地良い音。すると子ども達も「ほっほ」と言いながら、小さな
足で何度も踏みしめていました。その姿はとても微笑ましく、ささやかな
ながら、“秋”を感じられるひとときとなりました。

また、食欲旺盛で、テーブルヒイスを出すと、すぐに座るその素早さに感心
します。食べ方には個性があって、大きく口を開けてパクパク食べる子、
慣れないスプーンで慎重に食べる子などさまざまです。中には苦手な物があって
進まない子もいますが、「このニンジンちっちゃいね、赤ちゃんニンジンかな。」
「このひと口を食べたら、デザートフルーツが、もっとおいしくなっちゃうかも」
などと言って、笑ったり、励まし合ったりしています。

この時期はとにかく、“食事”が楽しい” そう感じてもらうことが
一番大切だと思っております。

これからも、日々の生活の中で
一人ひとりの成長を見守っていきます。

